

# 2024年3月期 決算説明会

 丸一鋼管株式会社

代表取締役会長 兼 CEO 鈴木 博之

2024年5月10日

- I. 2024年3月期 決算概要
- II. 単体および主要連結子会社の状況
- III. 足元の事業環境認識
- IV. 2025年3月期 業績予想

## 決算ポイント

- 2024年3月期営業利益は、前年比16%増の348億円  
2025年3月期は、若干の減益342億円を予想
- 2024年3月期配当金は、前回予想(2024年2月7日付)の利益水準を上回る状況に伴い131円/年の見込  
(6.5円引上げ・連結配当性向40%)  
2025年3月期は減益予想となるが、配当金は131円/年を維持
- 新中計に基づく成長事業への積極投資を始動

# I. 2024年3月期 決算概要

## 連結業績

【単位：百万円】

連結	2023年3月期実績							2024年3月期実績							前年 増減額	前年比 (%)	計画比 (%)	第6次中期 経営計画 目標
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期				
売上高	65,541	72,858	69,536	65,481	138,399	135,017	273,416	67,080	68,093	68,420	67,717	135,173	136,137	271,310	-2,106	-0.8%	0.2%	200,000
営業利益	8,789	9,623	5,757	5,850	18,412	11,607	30,019	9,331	9,937	8,431	7,112	19,268	15,543	34,811	4,792	16.0%	1.5%	26,000
経常利益	9,777	1,109	7,400	6,142	20,874	13,542	34,416	10,292	10,757	9,588	7,718	21,049	17,306	38,355	3,939	11.4%	3.9%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	6,453	7,493	5,457	4,761	13,946	10,218	24,164	6,770	7,328	6,354	5,661	14,098	12,015	26,113	1,949	8.1%	5.3%	

ROE : 7.9%

(6.5%)

\* 通期計画は2024年2月7日付の修正計画

## 連結業績総括

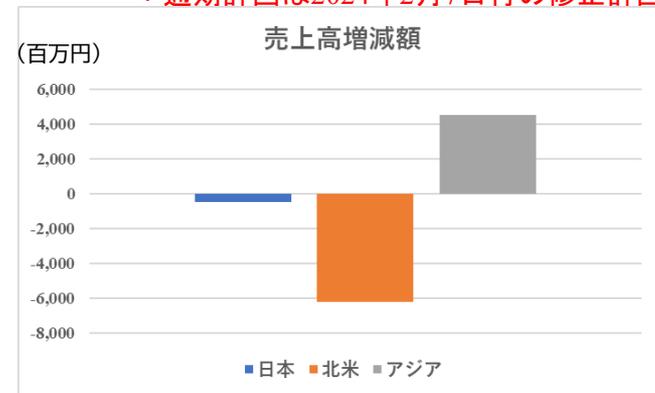
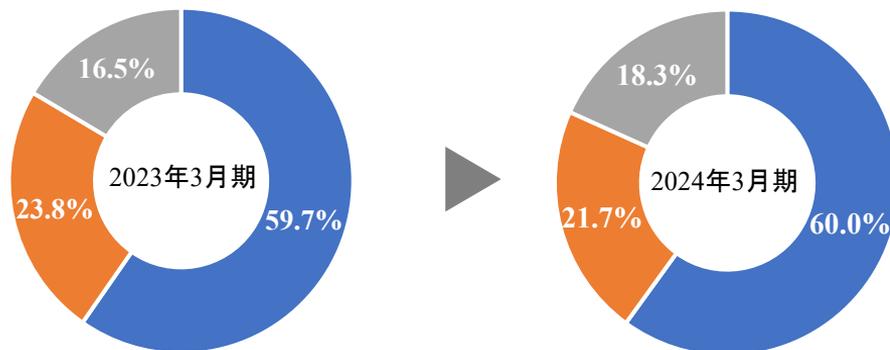
- 価格とスプレッド幅の維持により増益を確保
- 累計の販売数量は、日本(単体)が前年比3.0%減、海外が前年比12.9%増となったことにより、全体では3.5%増
- 売上高は、アジアで10.0%増収になったが、北米が販売単価の下落による大幅な9.5%減収となり、連結では0.8%の微減収
- 利益面は、日本が10.1%減益になったが、北米・アジアが前年の落ち込みから回復し4.5倍増益となり、連結の営業利益は16.0%増益  
営業外損益は、受取配当金や持分法による投資利益の減少から悪化したが、経常利益は11.4%増益

## セグメント別売上高実績

【単位：百万円】

売上高	2023年3月期実績							2024年3月期実績							前年増減額	前年比(%)	計画比(%)
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	通期	通期	通期
日本	38,529	39,994	43,083	81,612	78,523	84,721	163,244	41,429	40,268	41,219	39,879	81,697	81,098	162,795	-449	-0.3%	-0.1%
北米	16,032	20,111	15,709	31,741	36,143	28,908	65,051	14,809	16,018	14,409	13,630	30,827	28,039	58,866	-6,185	-9.5%	1.8%
アジア	10,978	12,755	10,744	21,722	23,733	21,386	45,119	10,840	11,808	12,793	14,207	22,648	27,000	49,648	4,529	10.0%	-0.7%
合計	65,541	72,858	69,536	135,075	138,399	135,017	273,416	67,080	68,093	68,420	67,717	135,173	136,137	271,310	-2,106	-0.8%	0.2%

\* 通期計画は2024年2月7日付の修正計画

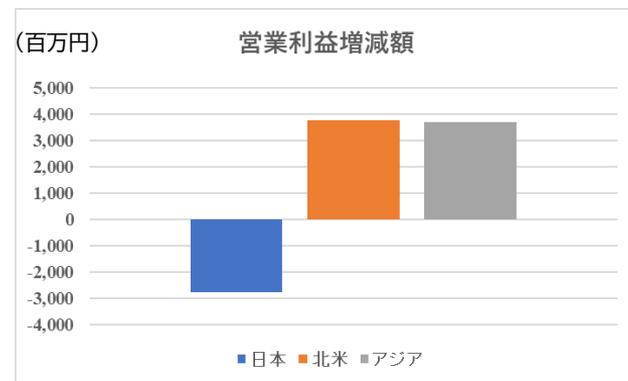
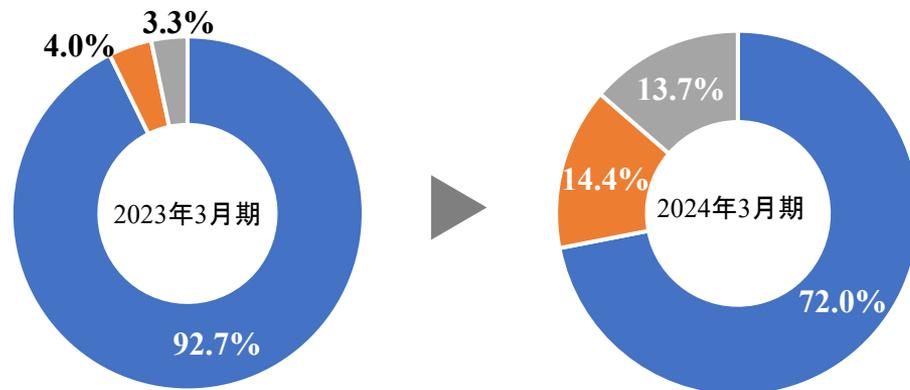


## セグメント別営業利益実績

【単位：百万円】

営業利益	2023年3月期実績							2024年3月期実績							前年 増減額	前年比 (%)	計画比 (%)
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期			
日本	6,971	6,768	7,343	14,314	13,739	13,749	27,488	12,754	6,092	6,362	5,602	12,754	11,964	24,718	-2,770	-10.1%	2.1%
北米	778	2,061	-562	216	2,839	-1,661	1,178	4,595	3,128	557	-212	4,595	345	4,940	3,762	319.2%	-7.9%
アジア	935	686	-1,081	-146	1,621	-637	984	1,694	588	1,428	1,571	1,694	2,999	4,693	3,709	376.7%	3.4%
調整額	104	106	58	162	210	158	368	224	130	36	199	224	235	459	—	—	—
合計	8,789	9,623	5,757	14,546	18,412	11,607	30,019	19,268	9,937	8,431	7,112	19,268	15,543	34,811	4,792	16.0%	1.5%

\* 通期計画は2024年2月7日付の修正計画



## セグメント別概況

## 日本

- 単体において、引き続き中小建築物件の低迷により建築構造用の販売数量は4.7%減  
自動車生産は1月に不正問題の発覚や地震の影響が発生したことによりほぼ横這い(0.9%増)。全体では3.0%減
- パイプ販売単価は、一部値下げの対応があるものの、価格とスプレッドの幅を維持
- 売上高は、単体が数量減から減収、丸ステンレス鋼管もステンレス管・BA管ともに数量減からの減収。東洋特殊鋼業の新規連結子会社化の効果はあるものの全体では横這い(▲0.3%)
- 営業利益は、数量減による固定費負担増およびコストアップで10.1%減益

## セグメント別概況

## 北米

- 米国のホットコイル(HRC)価格は、調整局面が続いていたが9月末に底を打ち、10月からは反転。市場の反応は依然冷静で年末に向けて流通は在庫の最終調整を進めた
- 販売数量は、北米4社が前年比7.2%増。MMX(メキシコ)は、半導体不足解消による日系自動車メーカーの増産および新規受注により前年比27.0%増
- 売上高は、販売数量が増加したものの、販売単価の下落により9.5%減収
- 営業利益は、上期のホットコイル価格の上昇に連動した製品販売価格の値上げが、コイル消費単価の上昇に先行し、結果スプレッドの改善により4.2倍増益

## セグメント別概況

## アジア

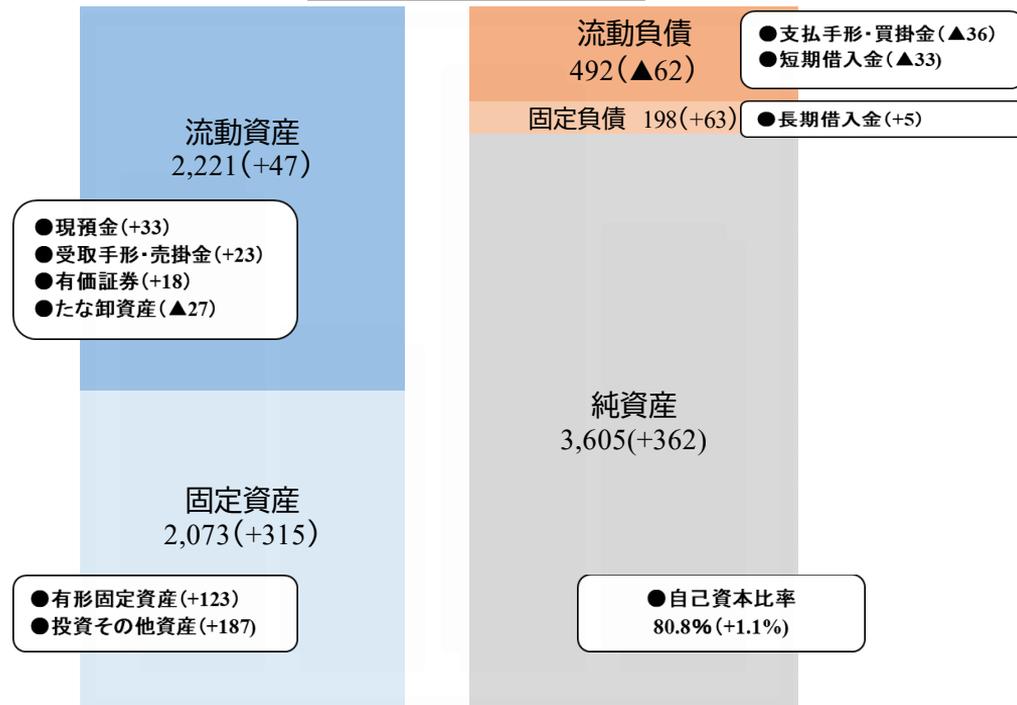
- SUNSCO社(ベトナム)は、ベトナム市況に勢いが無く国内需要も回復の兆しが無い状況。ハノイで日系二輪メーカーの販売台数減少で苦戦しているが、ホーチミンでの輸出の増加で販売数量は前年比17.9%増
- KUMA社(インド)は、乗用車販売が好調で販売数量は前年比12.2%増
- アジアセグメントの売上高は、SUNSCOハノイ以外の各社が増収を確保したことにより10.0%増収
- 営業利益は、SUNSCO社の回復とMPST社(フィリピン)の貢献により全体で4.8倍増益

B/S・C/F

【単位：億円】

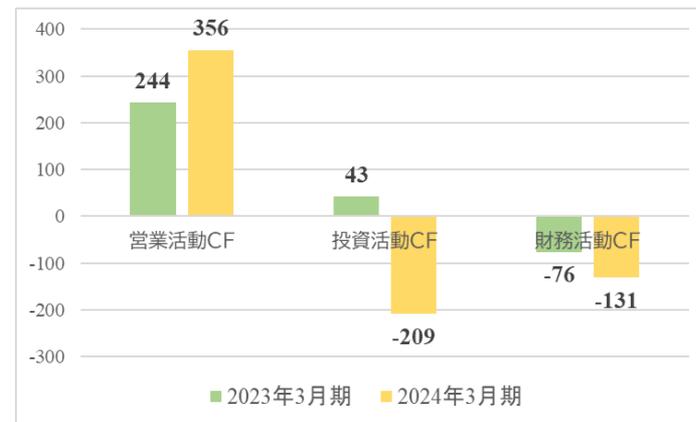
バランスシート(2024年3月期実績と前年増減額)

総資産 4,295(+363)



キャッシュフロー

	2023年3月期	2024年3月期
営業活動CF	244	356
投資活動CF	43	-209
フリーCF	287	147
財務CF	-76	-131
現金及び現金同等物の 期末残高	751	774



## II. 単体および主要連結子会社の状況

## 売上高・営業利益の推移

【単位：百万円】

個別売上高/営業利益	売上高								営業利益							
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	前年比	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	前年比
丸一鋼管	30,951	31,072	31,946	31,401	62,023	63,347	125,370	-1.0%	4,890	4,757	4,874	4,505	9,647	9,379	19,026	-5.7%
丸一ステンレス	7,857	6,804	6,551	6,647	14,661	13,091	27,752	-9.1%	1,195	852	899	874	2,047	1,773	3,820	-29.4%
その他国内子会社*1	3,783	3,734	4,107	3,702	7,517	7,809	15,326	73.1%	511	489	610	91	1,000	701	1,701	-6.7%
LEAVITT(北米)	6,538	6,818	6,132	5,441	13,356	11,573	24,929	-14.9%	718	1,296	-32	-707	2,014	-739	1,275	56.8%
MNT(北米)	1,167	1,125	1,174	1,200	2,292	2,374	4,666	-7.4%	91	187	-35	-91	278	-126	152	黒字転換
MAC(北米)	3,545	4,232	3,762	3,612	7,777	7,374	15,151	-12.6%	365	1,000	407	452	1,365	859	2,224	124.2%
MOST(北米)	2,203	2,497	1,779	1,786	4,700	3,565	8,265	-4.6%	126	477	-33	-97	603	-130	473	黒字転換
MMX(メキシコ)	1,087	1,150	1,345	1,342	2,237	2,687	4,924	24.0%	206	234	322	326	440	648	1,088	34.3%
SUNSCO(ベトナム)*2	7,989	8,600	9,581	10,240	16,589	19,821	36,410	6.1%	772	280	1,050	1,061	1,052	2,111	3,163	黒字転換
KUMA(インド)	2,810	3,203	3,067	3,646	6,013	6,713	12,726	16.1%	263	279	263	355	542	618	1,160	3.1%
その他海外子会社*3	326	289	415	621	615	1,036	1,651	74.5%	62	25	70	147	87	217	304	1347.6%
連結調整	-1,176	-1,431	-1,439	-1,921	-2,607	-3,253	-5,860		132	61	36	196	193	232	425	
合計	67,080	68,093	68,420	67,717	135,173	136,137	271,310	-0.8%	9,331	9,937	8,431	7,112	19,268	15,543	34,811	16.0%

\*1 2024年3月期第1四半期より、その他国内子会社に「東洋特殊鋼業株式会社」を加えております。

\*2 SUNSCO(ベトナム)は、ホーチミンとハノイの合算となっております。

\*3 その他海外子会社は、MPST(フィリピン)およびMST-X(テキサス)の実績です。

## 経常利益・当期純利益の推移

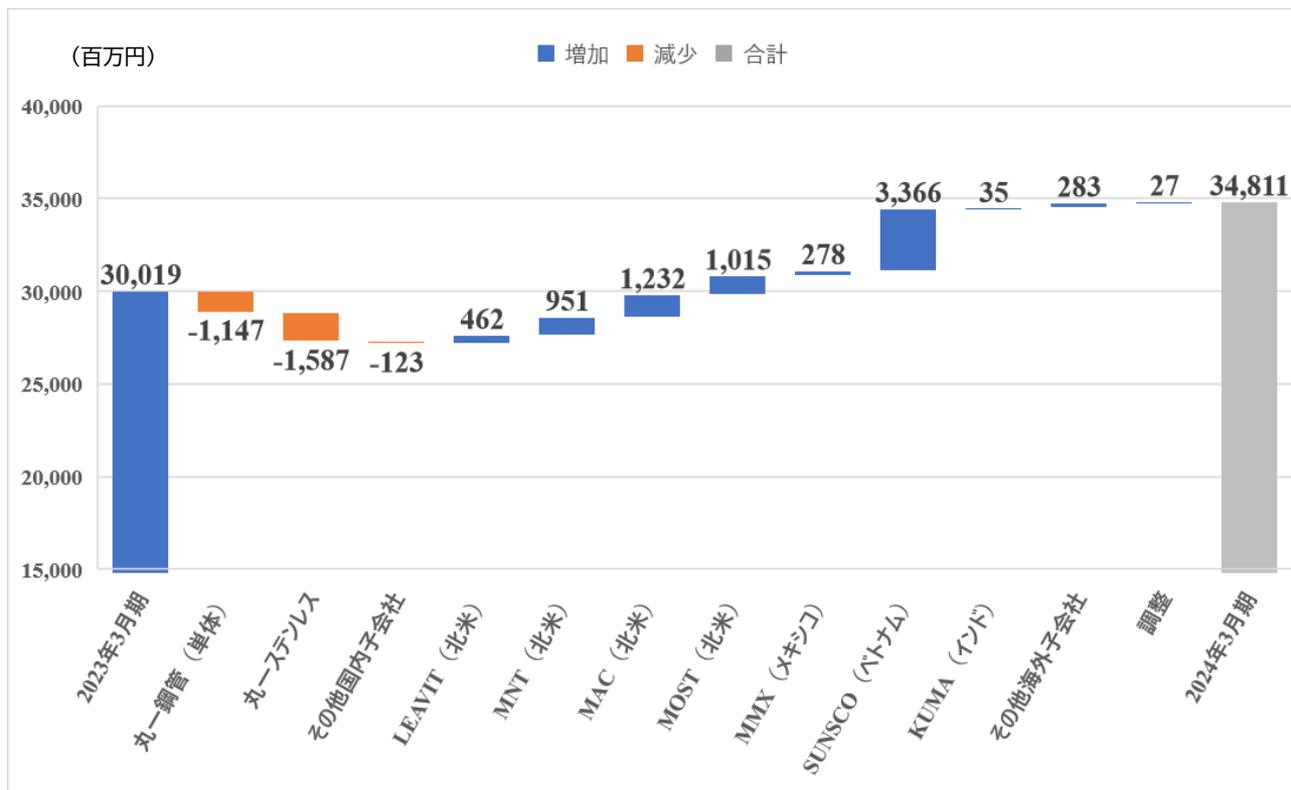
個別 経常利益 当期純利益	経常利益								当期純利益							
	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	前年比	1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期	前年比
丸一鋼管	7,809	5,757	6,023	7,352	13,566	13,375	26,941	7.4%	6,215	4,162	4,010	5,931	10,377	9,941	20,318	9.1%
丸一ステンレス	1,197	856	895	909	2,053	1,804	3,857	-28.8%	795	559	615	648	1,354	1,263	2,617	-29.7%
その他国内子会社*1	963	524	642	108	1,487	750	2,237	-5.6%	682	365	445	106	1,047	551	1,598	-4.1%
LEAVITT(北米)	761	1,345	25	-645	2,106	-620	1,486	52.3%	505	818	-19	-342	1,323	-361	962	-0.9%
MNT(北米)	91	187	-35	-91	278	-126	152	黒字転換	91	187	-35	-91	278	-126	152	黒字転換
MAC(北米)	407	1,062	476	644	1,469	1,120	2,589	124.5%	293	764	338	493	1,057	831	1,888	127.2%
MOST(北米)	124	493	-26	-95	617	-121	496	黒字転換	124	493	-26	-95	617	-121	496	黒字転換
MMX(メキシコ)	225	263	303	351	488	654	1,142	39.1%	152	241	245	347	393	592	985	50.8%
SUNSCO(ベトナム)*2	712	325	997	973	1,037	1,970	3,007	689.2%	646	322	994	944	968	1,938	2,906	749.7%
KUMA(インド)	315	256	292	419	571	711	1,282	19.4%	240	195	214	320	435	534	969	20.8%
その他海外子会社*3	94	76	82	205	170	287	457	1728.0%	94	54	81	192	148	273	421	1584.0%
持分法適用関連会社 連結調整	91	108	362	132	199	494	693	-49.2%	91	108	362	132	199	494	693	-49.2%
	-2,497	-495	-448	-2,544	-2,992	-2,992	-5,984		-3,158	-940	-870	-2,924	-4,098	-3,794	-7,892	
合計	10,292	10,757	9,588	7,718	21,049	17,306	38,355	11.4%	6,770	7,328	6,354	5,661	14,098	12,015	26,113	8.1%

\*1 2024年3月期第1四半期より、その他国内子会社に「東洋特殊鋼業株式会社」を加えております。

\*2 SUNSCO(ベトナム)は、ホーチミンとハノイの合算となっております。

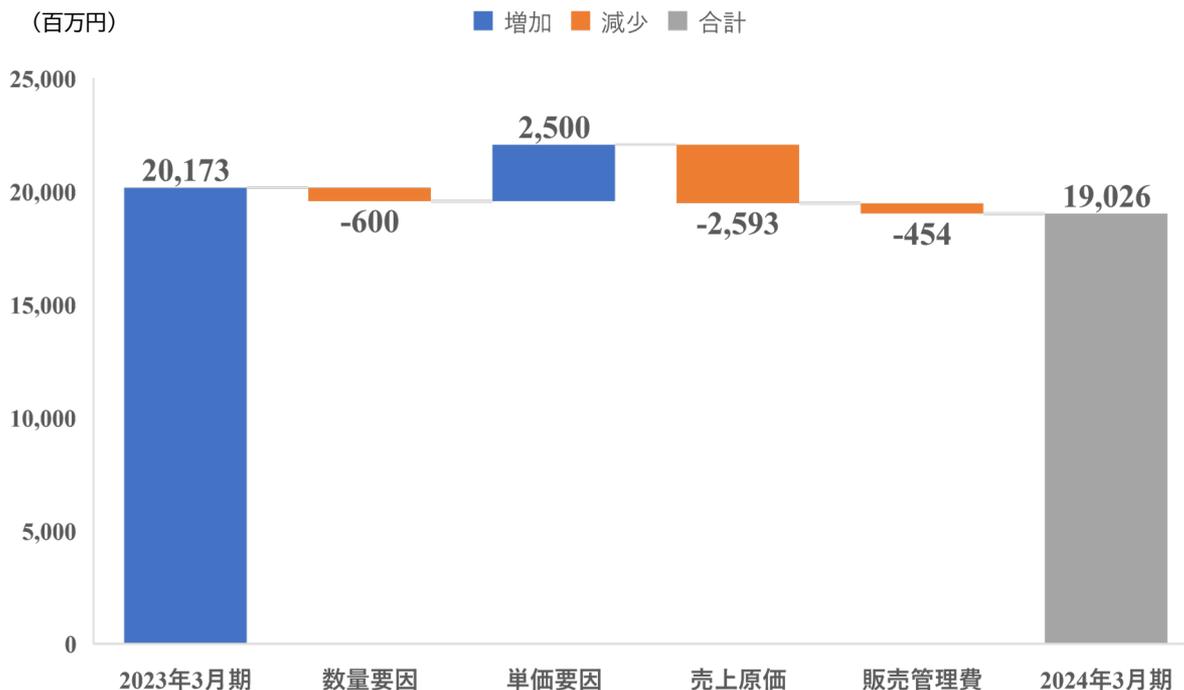
\*3 その他海外子会社は、MPST(フィリピン)およびMST-X(テキサス)の実績です。

## 連結営業利益の増減要因(23年3月期実績→24年3月期実績)



➤ 日本およびSUNSCOハノイを除き、海外各社は前年の落ち込みから回復し増益に貢献

## 単体営業利益の増減要因(23年3月期実績→24年3月期実績)



- 総販売数量は688千トンで前年比3.0%減、製品価格の値上げに取り組んだものの人件費や物流費などのコストアップ要因もあり営業利益は5.7%減

## 単体及び海外の販売数量の推移

【単位：トン】

販売数量		四半期ベース										前年比 (%)
		2023年3月期					2024年3月期					
		1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	
丸一鋼管	建築構造用	114,962	103,874	102,519	97,950	419,305	104,500	99,148	99,221	96,629	399,498	-4.7%
	機械構造用	32,957	34,574	36,686	35,839	140,056	34,055	34,706	38,383	34,129	141,273	0.9%
	その他	40,511	33,913	38,652	36,732	149,808	33,211	36,545	37,992	40,128	147,876	-1.3%
	計	188,430	172,361	177,857	170,521	709,169	171,766	170,399	175,595	170,885	688,645	-3.0%
海外	北米(4社)	60,612	68,171	55,303	54,461	238,547	70,065	65,205	60,755	59,759	255,784	7.2%
	MMX(メキシコ)	2,837	2,906	2,836	2,689	11,268	3,402	3,406	3,776	3,723	14,307	27.0%
	SUNSCO(ベトナム)	54,621	56,228	46,444	49,914	207,207	55,867	55,842	64,184	68,453	244,346	17.9%
	KUMA(インド)	7,614	8,577	7,553	7,619	31,364	8,165	9,022	8,392	9,596	35,176	12.2%
	他(MPST)	666	706	1,083	1,397	3,852	1,230	1,110	1,551	2,269	6,160	60.0%
	計	126,350	136,588	113,220	116,080	492,238	138,730	134,585	138,658	143,800	555,773	12.9%
丸一鋼管+海外 合計		314,780	308,949	291,077	286,601	1,201,407	310,496	304,984	314,253	314,685	1,244,418	3.5%

- 単体の販売数量は引き続き中小建築物の低迷により建築構造用が4.7%減  
自動車生産は1月に不正問題の発覚や地震の影響が発生したことによりほぼ横這い(0.9%増)  
海外各社は全て増加したことで、全体では3.5%増(単体は年70万トン割れと苦戦)

## 丸一鋼販株式会社

【単位：百万円】

業績 推移	2023年2月期実績					2024年2月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	11,505	11,339	12,433	11,672	46,949	12,022	11,581	11,915	10,912	46,430	-1.1%
営業利益	211	383	435	224	1,253	339	263	250	76	928	-25.9%

- 販売数量は、前年比2.6%減となり、販売単価の上昇があったものの売上高は前年比1.1%減
- 営業利益は、前年比325百万円減(▲25.9%)となっているが、在庫評価損益が前年度+333百万円に対して本年度▲110百万円と443百万円の差額によるもの
- 引き続き切断加工設備を保有する12営業所でのカットコラムの拡販に注力するが、建築需要の低迷からカットコラム販売数量は前年比3.2%減
- 丸一鋼管グループは、2025年大阪・関西万博のパビリオンの建築構造に参加



## 丸一ステンレス鋼管株式会社

【単位：百万円】

業績 推移	2023年3月期実績					2024年3月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	6,108	7,775	8,526	8,123	30,532	7,857	6,804	6,551	6,540	27,752	-9.1%
営業利益	1,124	1,113	1,891	1,278	5,407	1,195	852	899	874	3,820	-29.4%

- 半導体メモリ市場は漸く底打ちし、回復の兆しが伺えるが、大手半導体メーカーによる新設工事は依然として慎重な動きが続く。その為、装置・施工業者の稼働率も低位で推移し、配管需要も回復には至らず
- ステンレス管は国内石化プラントの稼働率が上がらず、定修を含め設備投資は縮小傾向だが、ごみ焼却施設案件向けは継続的に需要あり。海外市場は依然として在庫調整が継続し、引合量も大幅減



下関工場 BA管製造設備増強

## 成長事業への積極投資

- ステンレス鋼管事業を拡大するため、下関工場近隣の土地を取得（2024年4月24日付リリース済）

### <取得の理由>

4月5日に発表いたしました第7次中期経営計画に基づき、当社グループの丸一ステンレス鋼管株式会社（下関市）のステンレス鋼管事業を拡大するため、近隣の土地を取得することといたしました。

### <取得資産の内容>

資産の名称	土地・建物
所在地	山口県下関市長府港町13番1、13番3
資産の概要	土地面積：326,254.22㎡ 建物面積：事務所 約3,755㎡ほか
取得価額	約3,767百万円

### <取得の日程>

契約締結日：2024年4月30日  
本物件引渡期日：2024年5月24日（予定）

### <相手先の概要>

名称	中国電力株式会社
所在地	広島県広島市中区小町4番33号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 中川 賢剛
事業内容	電気事業等
資本金	197,024百万円
設立年月日	1951年5月1日
純資産	243,107百万円（2023年3月31日現在）
総資産	3,703,393百万円（2023年3月31日現在）
当社との関係	当社と相手先との間には、特記すべき資本関係・人的関係・取引関係はなく、相手先及びその関係者は当社の関連当事者ではありません。

### <今後の見通し>

当該固定資産の取得に伴う2025年3月期の業績に与える影響は軽微であります。今後開示が必要な事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

## LEAVITT・MNT(北米)

(単位: US \$ thousand)

業績推移	2022年12月期実績					2023年12月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	73,607	79,020	56,784	47,097	256,508	57,130	56,682	49,068	42,739	205,619	-19.8%
営業利益	3,022	7,607	-2,404	-6,119	2,107	6,211	10,974	-794	-4,747	11,644	452.6%

- CRU価格は9月に底を打った反動により年末まで上昇が続いた。原材料であるホットコイルのリードタイムも短く、景気高揚による価格上昇ではないとみられる
- 2024年度は大統領選挙の年であり、通常はサービスセンターも様子見をしながら購買を行うため、活発な荷動は期待できない



## MAC・MOST(北米)

(単位: US \$ thousand)

業績推移	2022年12月期実績					2023年12月期実績						
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)	
MAC	売上高	33,443	43,170	30,822	23,765	131,200	26,624	30,702	25,665	23,901	106,892	-18.5%
	営業利益	1,710	5,809	1,787	-1,901	7,405	2,760	7,360	2,707	2,830	15,657	111.4%
MOST	売上高	19,801	21,382	12,698	9,709	63,590	16,097	17,737	11,604	11,548	56,986	-10.4%
	営業利益	-145	706	-586	-4,898	-4,923	951	3,522	-348	-486	3,639	—

- 通常年末にかけ在庫調整のため買い控えムードとなるが、3Qに相場が底になったことで、もともと市場の在庫レベルは早い段階で調整されたと見られ、例年起こるような大きな調整局面とはならなかった
- 需要は堅調。市況も特に混乱要因は見当たらず落ち着いた状態を維持



## 成長事業への積極投資

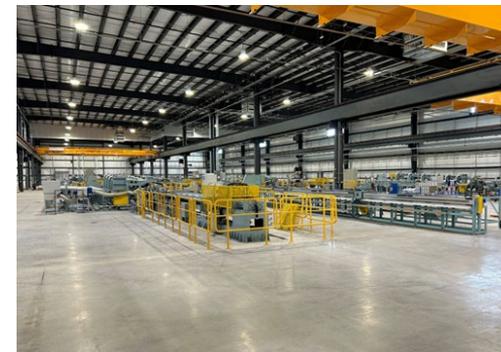
### MST-X(テキサス・北米)

Maruichi Stainless Tube Texas Corporation

- ・9万本／月の生産を予定
- ・2023年度投資額・約73億円
- ・工場敷地 : 約145万Sqf、工場建屋: 約16万Sqf

#### <近況>

- 建屋・生産設備は設置完了
- Valex社への品質評価用サンプルの製造開始
- 従業員の採用(4月より人材の面接開始)も含め、量産体制の確立に向けた活動を実施中



## MMX(メキシコ)

(単位: US \$ thousand)

業績 推移	2022年12月期実績					2023年12月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	8,132	7,954	7,504	6,617	30,207	8,213	8,376	9,344	9,099	35,032	16.0%
営業利益	2,413	1,980	1,382	1,056	6,831	1,740	1,882	2,419	2,204	8,245	20.7%

- 4QのメキシコOEM生産実績は前年比16%増と好調を維持
- メキシコ全体の産業別実質GDP成長率も前年比3.3%と内需も堅調な伸びを維持。依然として、ニアショアリングの影響が大きく、新規投資における建設需要が大きく牽引(建設業は前年比24.4%増)
- UAW(全米自動車労働組合)とBIG3との賃金交渉は、過去最大の金額と福利厚生の拡充で合意(4年半で25%賃上げ)
- 今回の賃金アップの妥結によりEVの組立てコストが30%上昇。このコスト上昇で、中国などの低価格EVとの競争が激化すると予想



メキシコにおける第2工場  
 又エボ・レオン州モンテレイ  
 鋼管製造工場建設決定  
 2025年稼働予定

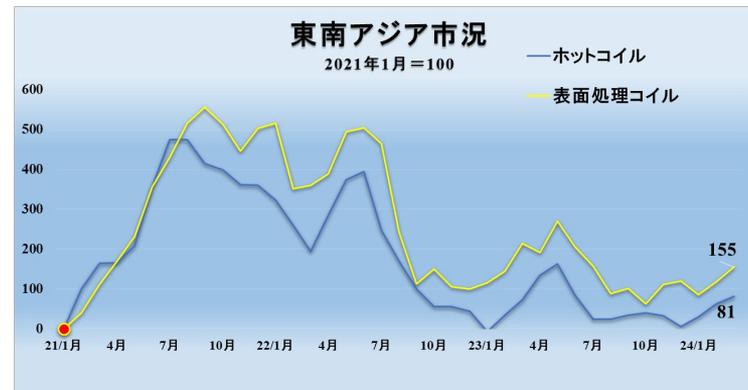
## SUNSCO(ベトナム)

(単位: US \$ thousand)

業績 推移	2022年12月期実績					2023年12月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	73,504	75,974	57,006	54,657	261,141	60,306	62,579	66,447	69,705	259,037	-0.8%
営業利益	3,564	122	-13,473	-1,345	-11,132	4,212	340	5,801	5,595	15,948	—

SUNSCOは、ホーチミンとハノイの単純合算

- ホットコイル(HRC)市況は10月を底に反転。これは米国市況が10月中旬から上昇し、各社とも米国およびメキシコ向けの受注を増やしたため、HRCの確保に動いた結果、市況が上昇(11-12月の2か月間で約60ドルアップ)
- 4Q販売数量も引き続き米国・メキシコ向けの受注が好調前年比37%増の68千トンとなった
- 2023年度は、販売数量約18%増、営業利益は前年の赤字からV字回復

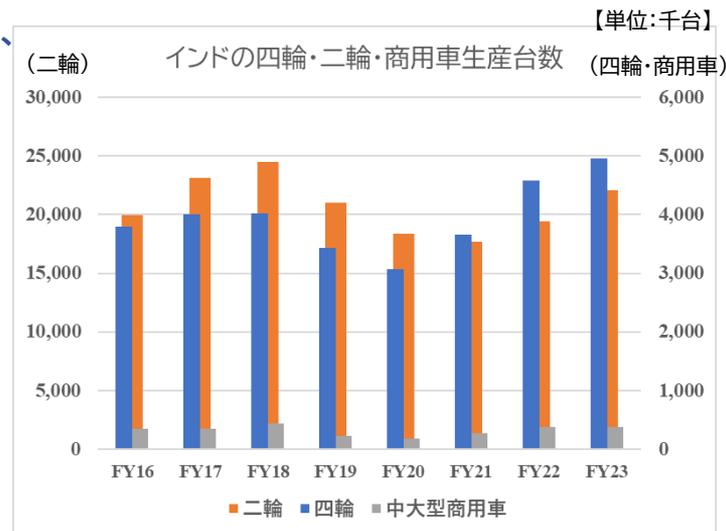


## KUMA(インド)

(単位: US \$ thousand)

業績 推移	2023年3月期実績					2024年3月期実績					
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	前年比 (%)
売上高	19,797	22,357	19,351	20,436	81,941	20,787	22,550	21,108	24,624	89,069	8.7%
営業利益	1,908	2,415	1,893	2,006	8,222	1,904	2,045	1,826	2,220	7,995	-2.8%

- 四輪生産台数は、SUVを含むUV(多目的車)が力強い伸びを示し、全体を牽引、前年比6.8%増で好調を維持  
 中大型商用車も前年比3.4%増  
 四輪各社で生産能力増強の動きも見られ、引き続き堅調な生産・販売を見通す
- 二輪生産台数はコロナ前の水準には届かないが、2023年度は前年比10.3%増で回復傾向
- 国内販売に対するEV化比率は二輪で約5%、四輪で約2%。  
 二輪EV化が先行して進むも、補助金等の影響により前年ほどの成長は見られない



# III. 足元の事業環境認識

## 国内需要

### 鋼板類

- 当社表面処理鋼板の主たる需要分野である建材需要は、大型倉庫・データセンターは堅調住宅や中小型建築案件は低調であり、全体としても盛り上がり欠ける
- 一方、供給サイドは、中国材を中心に安価な輸入材が大量に入荷(2023年28%増)しており、当社を含め国内鋼板メーカーは苦戦
- 当社は、大型倉庫向けの屋根・壁材用の表面処理鋼板の拡販に注力

### 鋼管類

- 建築関連・・・設備投資計画は強いが、資材価格高騰や人手不足に起因した工事進捗の遅れや計画などの先送りが設備投資の弱さに繋がる
- 自動車関連・・・不正問題発覚に伴う生産停止と能登半島地震による一部工場の稼働停止が重なったことで生産が大きく落ち込んだ。この影響は、2月・3月と和らぐが生産を取り戻すのは4月以降
- 農業関係・・・春の需要の引き合いは低調。事業案件も少なく、2024年も厳しい状況が続く見込み
- 造船関係・・・各造船メーカーは、2年くらいの手持ち契約あり堅調人手不足もありピッチアップ出来ない状況。2024年度は、昨年並みを見込む
- 建機関係・・・北米向けに在庫調整もあり減産計画  
足元、ミニショベルの需要は増えているが、大型(20トンのクラス)のショベルは苦戦

## 海外需要

### 北米

- 引続き鋼材需要は堅調。需給バランスにも大きな変化は感じられない
- 調整局面が続いていたが9月末に底を打ち、10月からは反転。市場の反応は依然冷静で年末に向けて流通は在庫の最終調整を進めており、必要なものを当用買いする様相となっているが、受注・出荷ともに大きな落ち込みとはなっていない
- 大きな減損リスクは想定していないが、無駄な在庫の見直しと整理を進め年末に備えた

### 中国

- 中国経済は2023年末にかけて減速。内需の回復力が弱く、住宅販売の減少を背景に、不動産開発投資の減少が持続。輸出は、自動車や家電などに支えられ減少に歯止め
- BYD等(EV系)が躍進する中、日系OEMは市場シェアを落とし販売苦戦。更に足元車両価格の値下げが激化、日系OEMも追随し販売台数維持に注力
- 高炉メーカーは、国内需要低迷の為、輸出にシフト。国内鋼材価格は弱含み

### ベトナム

- 2023年度の実質GDP成長率は、5.05%と政府目標の6.5%には届かなかったものの、アセアン地域の平均4.3%を上回った
- 2023年度の二輪販売台数は前年比16%減の252万台となり、国内景気停滞による耐久消費財の落ち込みで2年ぶりの前年割れ
- 不動産市場は政府が積極的に金利引下げをしたことに加え、不動産会社への融資の促進や開発手続きの簡素化など各種政策を実施しており徐々に回復

## IV. 2025年3月期 業績予想

## 連結業績予想

➤ 売上高は微増収を予想するものの、営業利益以下の利益は減益を予想

【単位：百万円】

連結	2024年3月期実績			2025年3月期予想			前期増減額			前年比(%)			第7次中期 経営計画 初年度 4/5公表値
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	135,173	136,137	271,310	138,500	141,500	280,000	3,327	5,363	8,690	2.5%	3.9%	3.2%	271,000
営業利益	19,268	15,543	34,811	16,000	18,200	34,200	-3,268	2,657	-611	-17.0%	17.1%	-1.8%	35,000
経常利益	21,049	17,306	38,355	17,500	18,700	36,200	-3,549	1,394	-2,155	-16.9%	8.1%	-5.6%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	14,098	12,015	26,113	11,900	12,400	24,300	-2,198	385	-1,813	-15.6%	3.2%	-6.9%	

ROE : 6.9%

## セグメント別売上高・営業利益予想

【単位：百万円】

売上高	2024年3月期実績			2025年3月期予想			前期増減額			前年比(%)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
日本	81,697	81,098	162,795	81,965	86,272	168,237	268	5,174	5,442	0.3%	6.4%	3.3%
北米	30,827	28,039	58,866	30,024	29,043	59,067	-803	1,004	201	-2.6%	3.6%	0.3%
アジア	22,648	27,000	49,648	26,511	26,185	52,696	3,863	-815	3,048	17.1%	-3.0%	6.1%
合計	135,173	136,137	271,310	138,500	141,500	280,000	3,327	5,363	8,690	2.5%	3.9%	3.2%
営業利益	2024年3月期実績			2025年3月期予想			前期増減額			前年比(%)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
日本	12,754	11,964	24,718	10,699	12,627	23,326	-2,055	663	-1,392	-16.1%	5.5%	-5.6%
北米	4,595	345	4,940	2,922	2,487	5,409	-1,673	2,142	469	-36.4%	620.9%	9.5%
アジア	1,694	2,999	4,693	2,237	2,830	5,067	543	-169	374	32.1%	-5.6%	8.0%
調整額	224	235	459	142	256	398	-82	21	-61	—	—	—
合計	19,268	15,543	34,811	16,000	18,200	34,200	-3,267	2,657	-610	-17.0%	17.1%	-1.8%

## 個別売上高・営業利益通期予想

【単位：百万円】

個別 売上高営業利益	売上高								営業利益							
	2024年3月期実績			2025年3月期予想			通期		2024年3月期実績			2025年3月期予想			通期	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年増額	前年比(%)	上期	下期	通期	上期	下期	通期	前年増額	前年比(%)
丸一鋼管	62,023	63,347	125,370	64,395	67,262	131,657	6,287	5.0%	9,647	9,379	19,026	8,424	9,381	17,805	-1,221	-6.4%
丸一ステンレス	14,661	13,198	27,752	13,407	15,134	28,541	789	2.8%	2,047	1,773	3,820	1,170	2,100	3,270	-550	-14.4%
その他国内子会社*1	7,517	7,809	15,326	7,225	7,446	14,671	-655	-4.3%	1,000	701	1,701	1,105	1,146	2,251	550	32.3%
LEAVITT(北米)	13,356	11,573	24,929	12,209	12,724	24,933	4	0.0%	2,014	-739	1,275	457	791	1,248	-27	-2.1%
MNT(北米)	2,292	2,374	4,666	2,012	2,242	4,254	-412	-8.8%	278	-126	152	61	59	120	-32	-21.1%
MAC(北米)	7,777	7,374	15,151	8,470	7,265	15,735	584	3.9%	1,365	859	2,224	1,383	859	2,242	18	0.8%
MOST(北米)	4,700	3,565	8,265	4,345	3,981	8,326	61	0.7%	603	-130	473	321	441	762	289	61.1%
MST-X(北米)*3	0	0	0	0	136	136	136		-34	-58	-92	-81	-247	-328	-236	
MMX(メキシコ)	2,237	2,687	4,924	2,988	2,695	5,683	759	15.4%	440	648	1,088	781	584	1,365	277	25.5%
SUNSCO(ベトナム)*2	16,589	19,821	36,410	18,583	18,228	36,811	401	1.1%	1,052	2,111	3,163	1,169	1,827	2,996	-167	-5.3%
KUMA(インド)	6,013	6,713	12,726	6,717	6,717	13,434	708	5.6%	542	618	1,160	684	684	1,368	208	17.9%
MPST(フィリピン)*3	615	1,036	1,651	1,211	1,240	2,451	800	48.5%	121	275	396	384	319	703	307	77.5%
連結調整	-2,607	-3,253	-5,967	-3,062	-3,570	-6,632	-772	11.1%	193	232	425	142	256	398	-27	-6.4%
合計	135,173	136,137	271,310	138,500	141,500	280,000	8,690	3.2%	19,268	15,543	34,811	16,000	18,200	34,200	-611	-1.8%

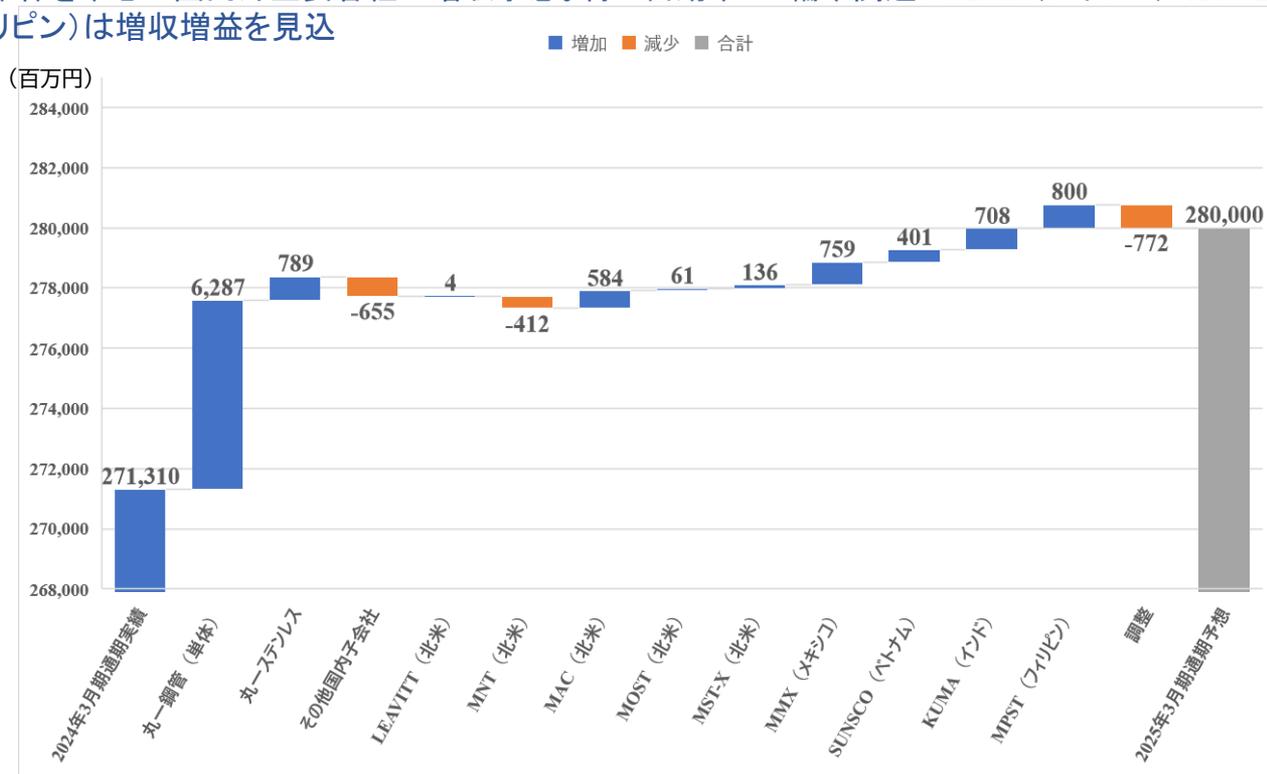
\*1 2024年3月期第1四半期より、その他国内子会社に「東洋特殊鋼業株式会社」を加えております。

\*2 SUNSCO(ベトナム)は、ホーチミンとハノイの合算となっております。

\*3 その他海外子会社にあったMPST(フィリピン)およびMST-X(テキサス)を個別に表記し、MST-X(テキサス)を北米セグメントに組み入れます。

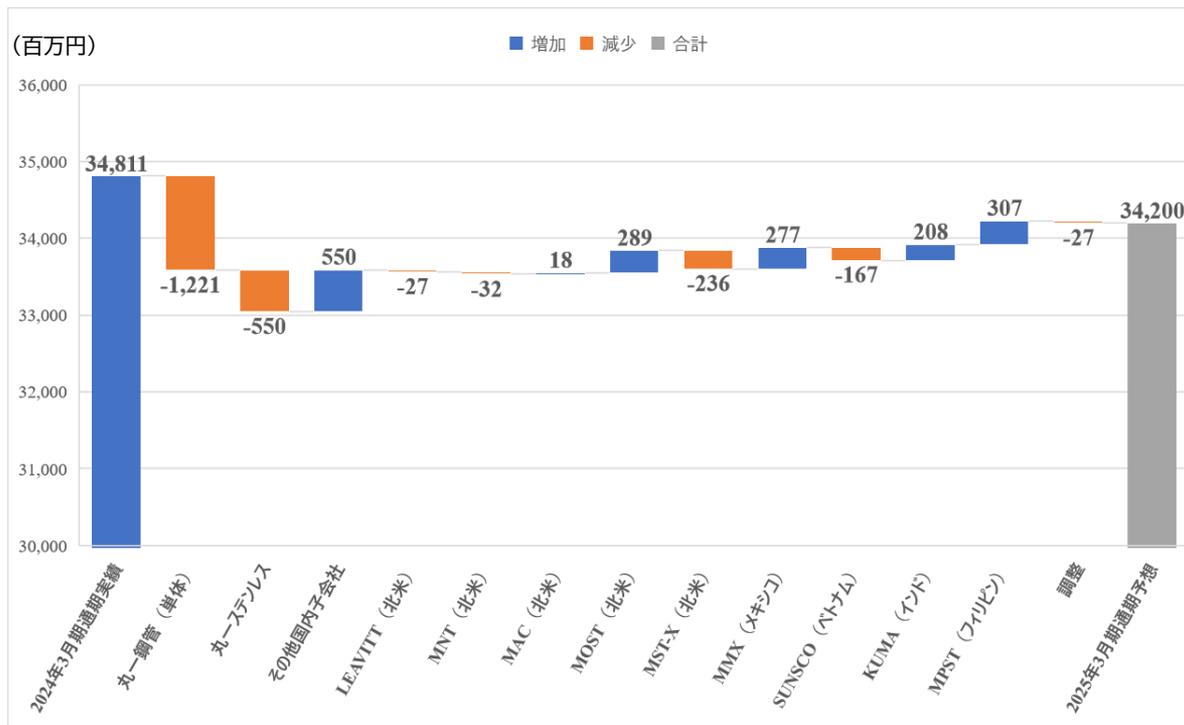
## 連結売上高の増減予想(24年3月期通期実績→25年3月期通期予想)

- 売上高は、単体を中心に国内外主要各社が増収予想。特に自動車・二輪車関連のMMX(メキシコ)・KUMA(インド)・MPST(フィリピン)は増収増益を見込



## 連結営業利益の増減予想(24年3月期通期実績→25年3月期通期予想)

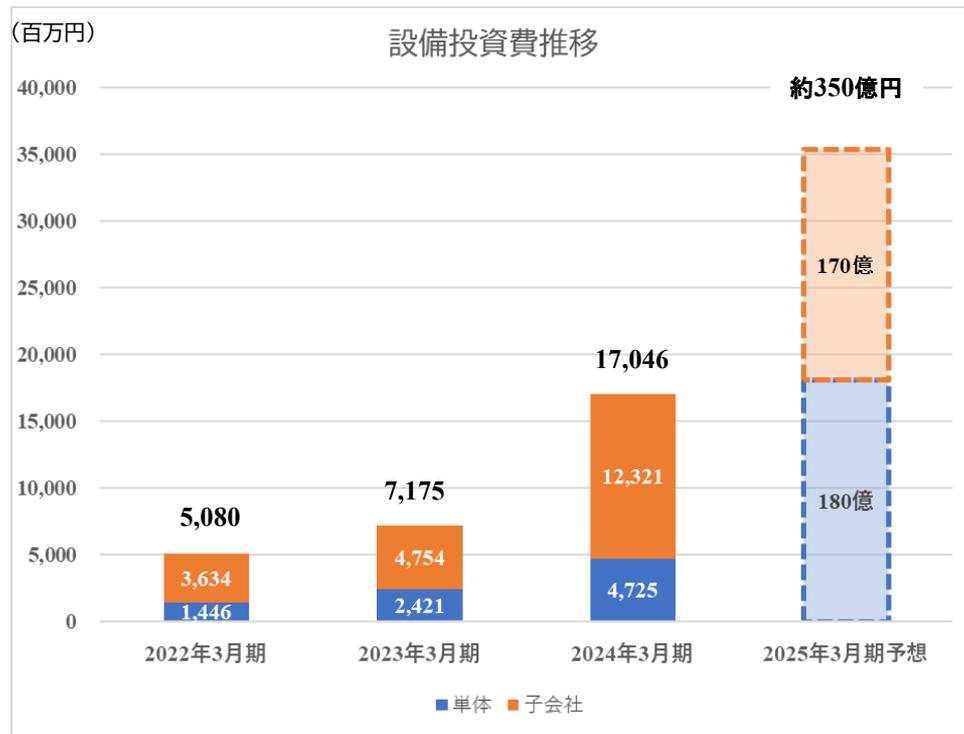
- 営業利益は、国内が低下。また、2024年10月以降稼働予定のMST-X(テキサス)は初年度でもあり▲236百万円の減益予想(前年度も▲92百万円の減益であったため、実質本年度は▲328百万円の減益を見込)



## 設備投資および減価償却予想

【単位：百万円】

➤ 2025年3月期設備投資額は、成長事業への積極投資により前年度の2倍を計画



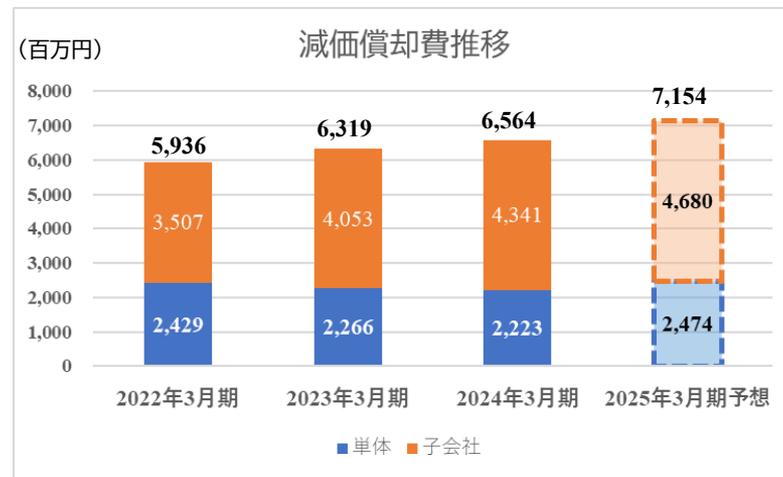
<主な設備投資予定>

■ ステンレスプロジェクト

■ MMX(メキシコ)新工場建設等

約220億円

27億円



## 配当見込と予想

### 2024年3月期見込

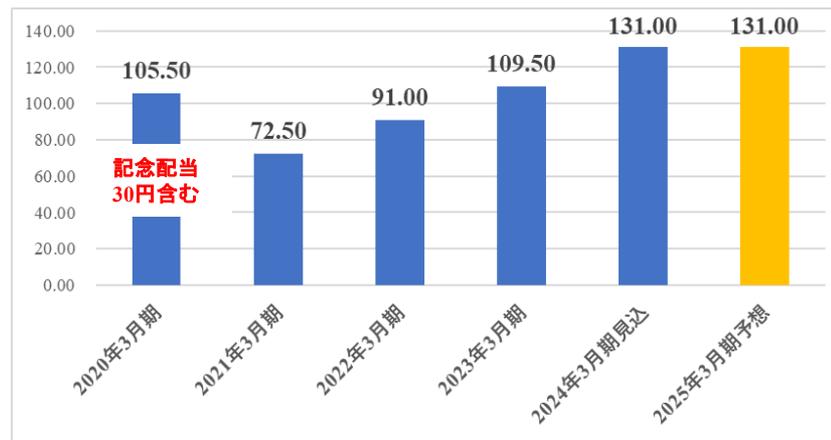
- 前回予想の利益水準を上回る状況に伴い配当金を6.5円上方修正し131円/年
- 期初予想からは21円上方修正
- 連結配当性向 40%

	1株当たり配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	
前回予想 (2024年2月7日)	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
	—	55.00	—	69.50	124.50
当期見込 (2024年3月期)	—	55.00	—	76.00	131.00
前期実績 (2023年3月期)	—	40.00	—	69.50	109.50

### 2025年3月期予想

- 前期の配当金額を維持
- 131円/年を予想  
(第2四半期末55円・期末76円)

6か年の配当金推移



### 注意事項

本資料の計画・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これらの計画・見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。